

横浜国立大学教育人間科学部
国際共生社会課程プロデュース

多文化共生社会教育シンポジウム

日本の近代化の先駆けとして多様な国や地域からの人々を受け入れ、2010年にはAPECも開催される「多文化共生」実践の街、横浜。この地における「多文化共生」社会を今後どのように作り上げてゆくのか、またその中核となる人材を大学と地域との連携の中でいかに育くんでゆくのか。シンポジウムと報告会の二部構成で迫ります。

第1部 シンポジウム 「横浜国立大学における多文化共生教育の未来に向けて」

司会 松原 宏之（横浜国立大学 教育人間科学部准教授）
パネリスト 小野 明男（神奈川新聞論説委員）
勝俣 誠（明治学院大学国際学部教授 明治学院大学国際平和研究所前所長）
藤井 和明（大学コンソーシアムあきた事務局長 秋田大学社会貢献推進室長）
村田 忠禧（横浜国立大学 教育人間科学部教授）
他

第2部 報告会 「〈グローバルスタディズ実践ツアー〉の成果と展望」

司会 大須賀 史和（横浜国立大学 教育人間科学部准教授）
発表者 横浜国立大学教育人間科学部グローバルスタディズ実践ツアー参加学生

同時開催 展示発表会〈グローバルスタディズ実践ツアー〉〈ルワンダ・ドキュメンタリー〉
〈ワークショップ「差異と共生」フィールドワーク企画〉

日時：2010年1月27日（水）15:00-18:00

場所：横浜市常盤台地域ケアプラザ（横浜市保土ヶ谷区常盤台 53-2 横浜国立大学西門向かい）

（アクセス：横浜駅西口9番乗り場より 相鉄バス 上星川行（釜台住宅経由）又は釜台住宅第3行「釜台第2」バス停下車徒歩2分、あるいは相鉄線上星川駅より 相鉄バス 横浜駅西口行（釜台住宅経由）バス停「釜台第2」下車徒歩2分）

主催 「多文化共生社会教育シンポジウム」実行委員会
後援 グローバル・ヨコハマ・プロジェクト、横浜国立大学教育人間科学部インセンティブ経費
連絡先 小宮 正安（横浜国立大学 教育人間科学部） komiya@ynu.ac.jp